

学年通信

2026年  
05月18日

卒業まで155日

# 仲間

第009号

～ 最終章 俺たちの背中を見ろ ～

文責 稲葉浩志

## 修学旅行での思い出作りとは？

いよいよ体育祭まであと3日となりました。中学校生活最後の「水龍祭」をどのように迎えるのか、毎日いろいろなことに向き合いながら本番までの時間を大切にしてください。さて、水龍祭の練習と同時進行で進んでいるのが「修学旅行」です。中学校生活で楽しみにしている人もたくさんいる行事なのではないでしょうか。

修学旅行の話の前に少しだけ「行事」の話をさせて下さい。「行事」が存在するというにはいろいろな意味があると思います。これは一人一人が考えることも大切なことだと思います。先生はこれまで担任をしてきた中で「行事」とは「学級を創る」ためのものだと思っています。小学校、中学校、高校と学校の行事があります。この活動を通して、「集団」から「仲間」へと変化していくことが行事において大切なことだと思っています。これは大人になってからもとても重要な「力」になると考えています。自分が意図としなかった集団で何かをやり遂げる「プロジェクト」を任されることもあるでしょう。先生たちだったら「今の仲間学年」の先生たちがそうなると思います。それぞれがいろいろな役割を任されて、この学年がよりよくなるように、この学年の子たちがよりよくなるようにと協力しています。これの中学生版が「行事」です。

修学旅行の話に戻しましょう。「楽しい旅行！」という気持ちはすごくわかります。でも、約36人の仲間全員のことも考えることができる人はどれくらいいるのでしょうか。「学級みんなで楽しくするための旅行」となることが「修学旅行」で大切なことだと思います。自分の思い通りになるところとならないところに「気持ち」の折り合いをつけることができる人になってほしいです。また、「周りは大丈夫かな？」と気に掛ける心も必要だと思います。仕事でプロジェクトを進めるときに多くの人が賛成して決まったが、自分は乗り気じゃない…だからそれを「態度に出す」としてしまおうとどうなりますか？一気にそのプロジェクトは雰囲気が悪くなってしまいます。また、その反対に自分の意見が通ったときに意見が通らなかった人への配慮がないとどうなりますか？これもそのプロジェクトの雰囲気が悪くなると思います。全員が完全に一致することは理想ですがあまりないものです。これは先生も今までたくさん経験してきました。その中でも「今の集団がうまくいくこと」を一番に考えられるようになっていきたいですね。そして、これが「大人」になっていくということだと思います。我慢と思いやりを繰り返す。自分の思いを伝えてみんなに賛成してもらおう。こういった感情の浮き沈みや成功と失敗を繰り返す中で、考えを改めたりすることで「大人」へと少しずつ成長していけるとと思います。そんな経験だと思って「修学旅行」を大切にしてほしいです。水龍祭と修学旅行の中で、学級としてうまくいっていない部分があるのなら今がチャンスです。この学級での時間を思い出にするのかは「準備」の時間にかかっています。せっかく集まった「仲間」です。ちょっとした不満で口が先に動いてしまい「え～やだな～！」という一言に傷ついている人がいるかもしれません。そんな一言を少し我慢して、「よし！みんなで学級を創るぞ！」なんて思えたら、この「仲間学年」がもっとよくなっていくと思います。



一生に一回しかない「行事」とこの「青春」を素敵な思い出に溢れた時間にするかは、一人一人の思いやりと成長にかかっていると思います。行事を通して学級が成長でき、卒業の時に「この学級でよかった」と言えるように全員で学級を創っていきましょう！そして、この学年がもっと成長して解散できるようにしましょう！

## 「行事」創りは、「学級」創り

「体育祭雨天時の確認」

体育祭の準備などの役割がない生徒は11:25に下校することになります。

### 《21日が雨天の場合》

	開催状況	登校時間	活動内容	給食	下校時間
21日(木)	雨天 中止	8:10	体育祭練習	なし	12:30
22日(金) 予備日	晴天 実施	7:30	体育祭	あり	13:30
	雨天 中止	8:10	通常授業(金曜の時間割)	あり	16:05
25日(月) 予備日	晴天 実施	7:30	体育祭	あり	13:30
	雨天 中止	8:10	通常授業(月曜の時間割)	あり	14:30

※22日、25日ともに中止の場合は、学年ごとに日程を決めて実施します。

※延期の場合、午前6時30分頃に「きずなネット」でお知らせします。